

平成28年度 わかりやすい予算書 (予算概要書)



かすやこども館（平成28年5月開館）

「太陽と緑のまち」 「協働でつくる安心のまち」



はじめに

町民の皆さまには、日頃から町政運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本町では、平成28年度から10年間のまちづくりの指針となる第5次粕屋町総合計画において、まちづくりの基本理念を「太陽と緑のまち」「協働でつくる安心のまち」と定め、まちの将来像に「心かよいあう スマイルシティかすや」を掲げました。

これからの時代に向けて、さらに協働のまちづくりを進めることにより誰もが安心して暮らせるまちを実現するとともに、次世代を担う子どもたちに笑顔があふれる明るい未来を引き継ぐことを目指します。

地方財政を取り巻く環境は、依然として厳しい状況であります。限られた経営資源の中で、創意工夫によって健全で持続可能なまちづくりを進めてまいります。

この「わかりやすい予算書」は、本町の財政状況をご理解していただくとともに、予算の性格や主要な事業をできるだけわかりやすく説明するために作成しております。

より多くの皆さまに粕屋町の町政に興味を持っていただき、今後のまちづくりへ参画していただくことを望んでおります。

平成28年4月

粕屋町長 因 辰美

《 わかりやすい予算書とは 》

地方公共団体の予算書には、どのような分野にどれだけのお金が使われるかが記載されており、町民の皆さまにも閲覧していただくことが出来ますが、一般的に聞きなれない用語などが使われているため、少々わかりづらくなっています。

「粕屋町の財政はどうなっているの?」「私たちの税金はどのように使われているの?」「今年度、粕屋町はどのような事業を実施するの?」といった疑問にわかりやすくお応えするために、本冊子を作成しています。

今年度の町の予算概要をお知らせするとともに、総合計画に掲げる施策ごとに主要事業を掲載しています。

～ 目次 ～

I 予算の全体像

- 1. 粕屋町の財政状況 1
- 2. 平成28年度の予算総額 3

II 歳入（一般会計）

- 1. 歳入の構成 4

III 歳出（一般会計）

- 1. 目的別歳出予算 5
- 2. 性質別歳出予算 6

IV 計画の体系

- 1. 第5次粕屋町総合計画の体系 7
- 2. 平成28年度 町の重点事業 8
- 3. 行政経営マネジメント（PDCAサイクルの活用） 9

V 平成28年度 主要な事務事業

- 1. 事務事業説明の見方 10
- 2. 平成28年度 主要な事務事業 11

VI 予算資料

- 1. 総括表 21
- 2. 予算規模の推移（一般会計・特別会計・企業会計） 22
- 3. 自主財源比率等の推移（一般会計） 23
- 4. 消費的経費・投資的経費の推移（一般会計） 24
- 5. 地方債残高の推移（一般会計） 25
- 6. 公債費の推移（一般会計） 25
- 7. 普通交付税と臨時財政対策債の推移 26
- 8. 基金の推移 26
- 9. 地方債と基金の状況 27

I 予算の全体像

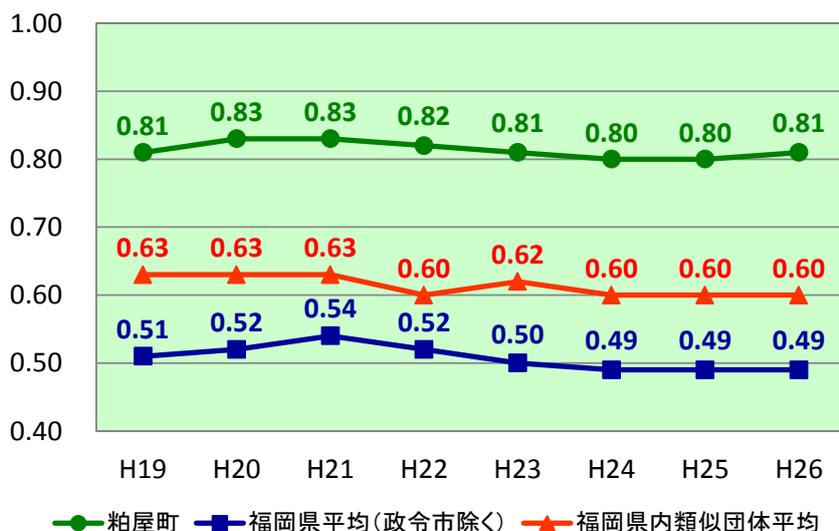
1. 粕屋町の財政状況

わが国の経済状況は、経済財政対策の推進により雇用・所得環境が改善し、原油価格の低下等により交易条件が改善する中で、緩やかな回復基調が続いています。しかし、金融市場の不安定な動き、新興国経済の景気減速、来年に控える消費税引き上げ等の影響により、先行きは不透明な状況にあります。このような状況の中で粕屋町では、景気対策に対応した予算を編成し、地域経済の継続的発展に努めます。

粕屋町の財政について、実質公債費比率及び将来負担比率は改善していますが、公共施設の老朽化に伴う改修や人口増加に伴う施設建設の財源を町債に頼らざるを得ない状況です。

また、財政の柔軟性をあらわす「経常収支比率」は町債の償還額が減少したことにより福岡県の平均値を若干下回っていますが、依然として高い値を示しており財政の硬直化が進んでいる状況です。

■ 財政力指数 ■



【財政力指数とは】

自治体の財政力をあらわす指標で、数値が大きいほど財政的に安定した団体とされ、「1」を超えると地方交付税が交付されなくなります。

粕屋町は比較的健全な値を示しています。



【類似団体とは】

国勢調査を基に、市町村を人口と産業構造により分類したもので、類似する他の自治体と比較することで、自町の財政状況の特徴などを把握することが可能になります。粕屋町が属する福岡県内の類似団体には、那珂川町・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・水巻町・岡垣町・筑前町などがあります。

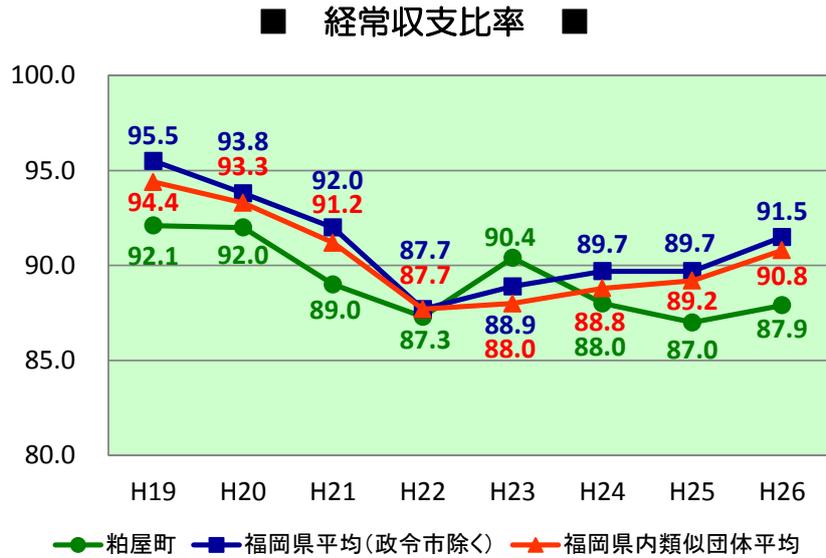
【標準財政規模とは】

地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を示すものです。

【経常収支比率とは】

地方税・地方交付税などの経常一般財源収入に占める人件費・扶助費・公債費など経常的な経費の割合のことです。

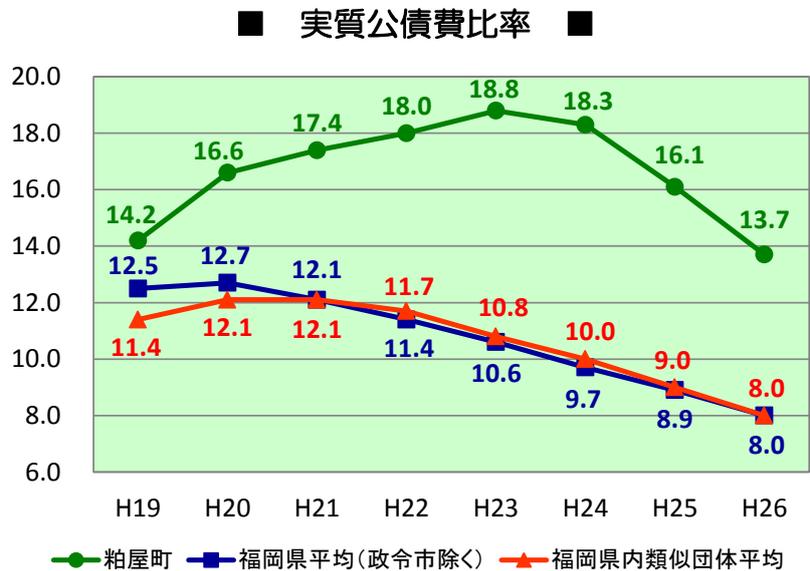
福岡県平均値を下回っていますが、依然として高い値を示しています。町財政の硬直化が進み、道路や生活基盤整備などの投資的事業にまわす余力に乏しい状況です。



【実質公債費比率とは】

実質的な公債費に充てる一般財源の標準財政規模に対する比率のことで、粕屋町は比較的高い数値となっています。

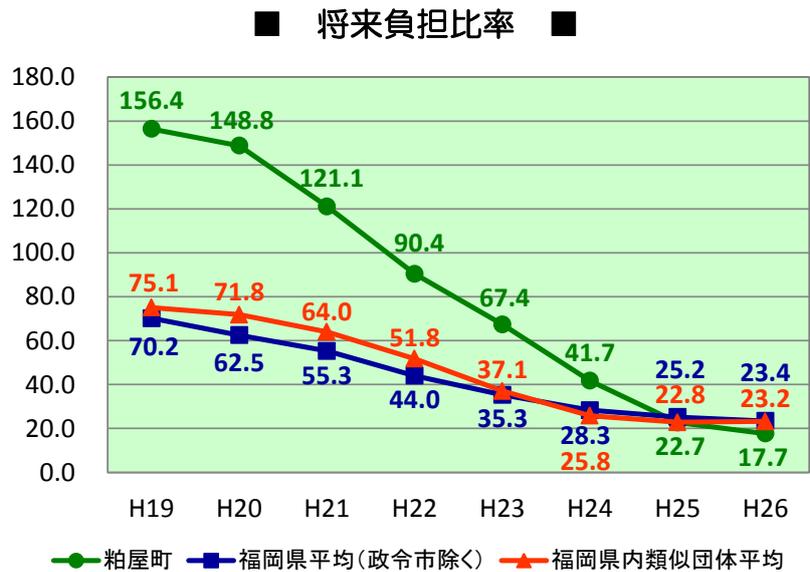
今後も数値は改善していくことが見込まれますが、将来負担の平準化をはかりながら、投資的事業を行う必要があります。



【将来負担比率とは】

自治体が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率のことです。

世代間の負担の公平性をはかりながら、投資的事業を行う必要があります。



2. 平成28年度の予算総額

- ◆一般会計予算は**139億3,700万円**となっています。特別会計と企業会計を合わせた予算総額は**247億7,955万8千円**となり、前年度当初予算から**3.3%**の増額となっています。(※対前年比は、前年度の当初予算との比較)

対前年比

粕屋町の予算総額 247億7,955万8千円 3.3%↑

一般会計予算 139億3,700万円 対前年比 6.4%↑

粕屋町の一般的な予算のことで、税収や交付金などの歳入を、道路整備や福祉サービスなどの行政サービス全般に使います。



特別会計予算 71億8,067万1千円 対前年比 0.8%↑

(内訳)

- ・国民健康保険特別会計 45億 545万円 △1.6%
- ・後期高齢者医療特別会計 4億4,730万5千円 △0.7%
- ・介護保険特別会計 22億2,590万5千円 6.4%↑
- ・住宅新築資金等貸付事業特別会計 201万1千円 △2.4%

ある特定の収入を特定の目的のために使用する会計予算のことで、一般会計とは区分して経理を行います。粕屋町には上記4つの特別会計があります。



企業会計予算 36億6,188万7千円 対前年比 △2.6%

(内訳)

- ・水道事業会計 13億 279万9千円 △8.0%
- ・流域関連公共下水道事業会計 23億5,908万8千円 0.8%↑

特定事業について、民間企業と同様に事業を行った収入を事業費に充てて運営していく独立採算制の予算です。粕屋町には上記2つの企業会計があります。

Ⅱ 歳入（一般会計）

1. 歳入の構成

新築家屋の建設に伴う固定資産税などの増加により町税が**2億7,200万円(4.8%)**、学校給食センターの建設などに伴う財源の不足を補うため繰入金が**3億2,724万1千円(92.7%)**増加しました。歳入総額に占める自主財源の割合は**1.2%増加し、56.4%**となりました。

《用語の説明》

【町税】

町民の皆さまに納めていただく税金です

【繰入金】

歳入不足を補うため、積み立てていた基金（貯金）から繰り入れるのが主で、特別会計への繰出金を精算後繰入れることもあります

【町債】

町が事業資金を調達するための借金及び地方交付税の振り替えである特例地方債で、中長期にわたり返済します

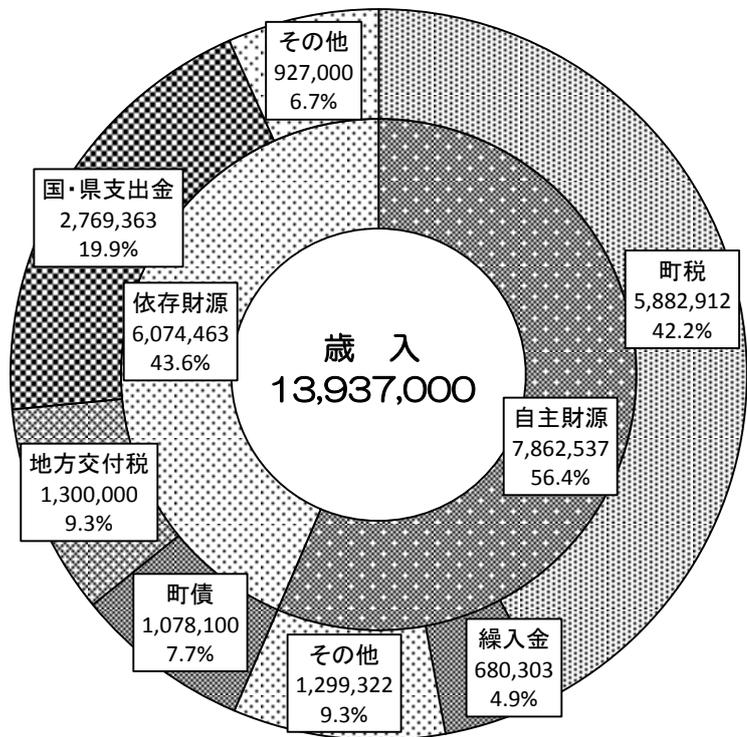
【地方交付税】

国税である所得税、法人税や酒税のうち、県や市町村の財政状況に応じて国から地方に交付されるお金です

【国・県支出金】

町がおこなう事務や事業に対する国や県からの補助金（負担金）です

（単位：千円）



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

（単位：千円）

歳入構成		28年度当初予算額	27年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
自主財源	町税	5,882,912	5,610,912	272,000	4.8
	繰入金	680,303	353,062	327,241	92.7
	その他	1,299,322	1,270,790	28,532	2.2
	計	7,862,537	7,234,764	627,773	8.7
依存財源	町債	1,078,100	1,099,500	△ 21,400	△ 1.9
	地方交付税	1,300,000	1,170,000	130,000	11.1
	国・県支出金	2,769,363	2,744,736	24,627	0.9
	その他	927,000	849,000	78,000	9.2
計	6,074,463	5,863,236	211,227	3.6	
合計		13,937,000	13,098,000	839,000	6.4

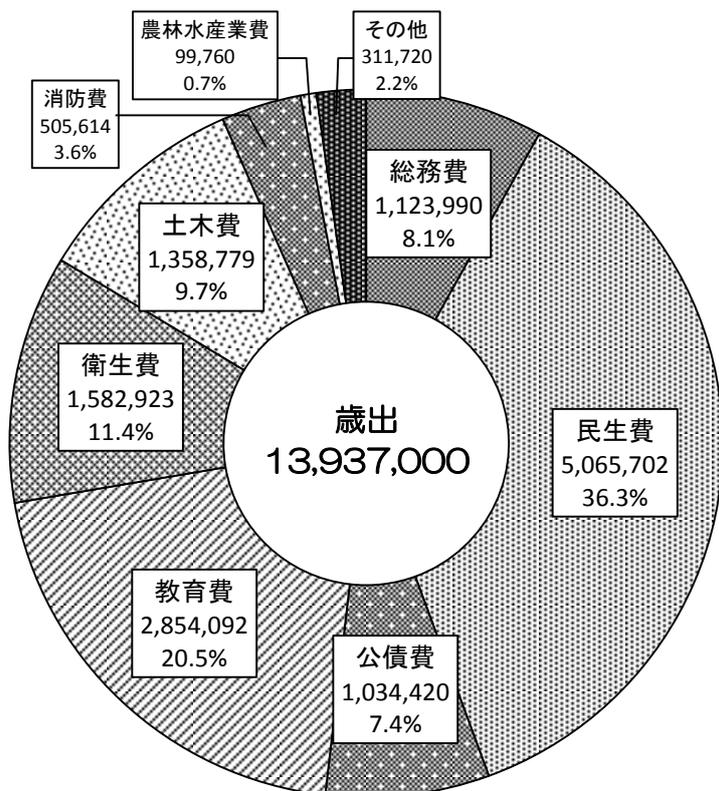
Ⅲ 歳出（一般会計）

1. 目的別歳出予算

児童数増加に伴う学校校舎の増築や給食センターの建設に伴い、教育費は前年度当初予算比**6億6,078万4千円(30.1%)**増加しました。また、柚須駅のバリアフリー整備事業負担金など土木費は前年度当初予算比**9,905万6千円(7.9%)**増加しました。

(単位：千円)

《用語の説明》



【総務費】 行政運営の事務経費や町税の事務などの経費

【民生費】 高齢者や障がい者などの福祉、保育所の運営などの経費

【公債費】 地方債の元金及び利子の返済のための経費

【教育費】 小中学校や生涯学習、図書館、体育事業などの経費

【衛生費】 保健、健康づくり、ごみ、環境対策などの経費

【土木費】 道路、水路、公園などの維持管理や町営住宅の経費

【消防費】 消防署や消防団の運営経費

【農林水産業費】 農業振興のための経費

※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

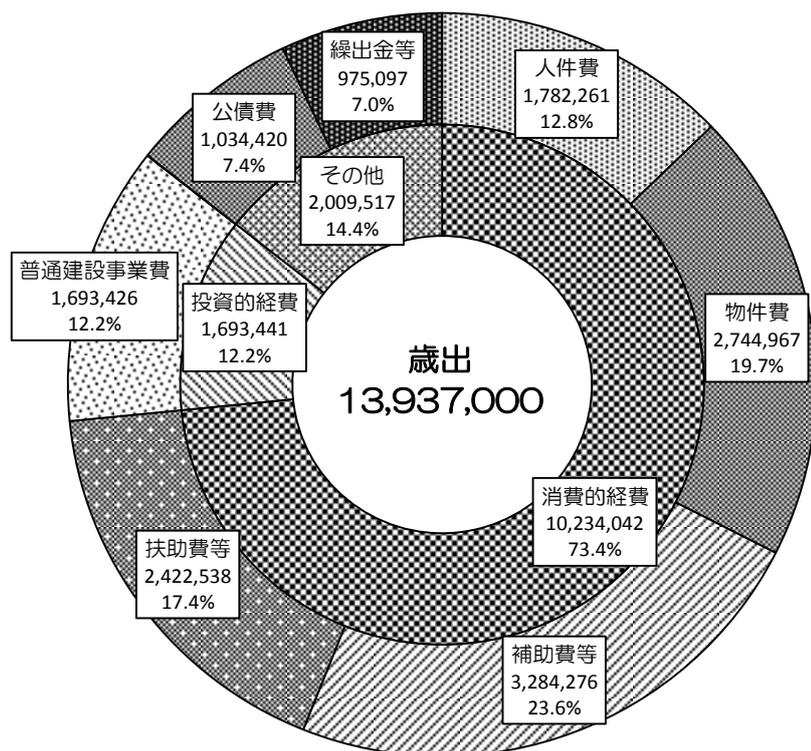
目的別歳出構成	28年度当初予算額	27年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
総務費	1,123,990	1,255,585	△ 131,595	△ 10.5
民生費	5,065,702	4,816,532	249,170	5.2
公債費	1,034,420	1,040,806	△ 6,386	△ 0.6
教育費	2,854,092	2,193,308	660,784	30.1
衛生費	1,582,923	1,605,522	△ 22,599	△ 1.4
土木費	1,358,779	1,259,723	99,056	7.9
消防費	505,614	501,255	4,359	0.9
農林水産業費	99,760	115,789	△ 16,029	△ 13.8
その他	311,720	309,480	2,240	0.7
合計	13,937,000	13,098,000	839,000	6.4

2. 性質別歳出予算

災害対策としての西幼稚園園舎の耐震化工事や、人口増加に伴う小学校の増築工事などにより、普通建設事業費は前年度当初予算比**3億8,946万2千円(29.9%)**増加しました。また、障害者総合支援法の施行以降、様々な障がい者(児)サービスの利用が増加したことなどに伴い、扶助費等は前年度当初予算比**2億6,754万円(12.4%)**増加しました。

《用語の説明》

(単位：千円)



【人件費】職員の給与、議員や各種委員の報酬などの経費

【物件費】物品購入、光熱水費、通信費、使用料、事務や業務委託料などの経費

【補助費等】各種団体や一部事務組合などに対し補助(負担)する経費

【扶助費等】法令などにに基づき給付されるお金や物品などの経費

【普通建設事業費】道路、学校などの公共施設の新増設に要する経費

【災害復旧事業費】風水害、地震災害を受けた施設等を原形に復旧する経費

【失業対策費】失業者に臨時的に就職の機会を与えるための経費

【公債費】地方債の元金及び利子の返済のための経費

【繰出金等】特別会計に支出される経費

※端数処理(四捨五入)により合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

性質別歳出構成		28年度当初予算額	27年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
消費的経費	人件費	1,782,261	1,798,376	△ 16,115	△ 0.9
	物件費	2,744,967	2,643,551	101,416	3.8
	補助費等	3,284,276	3,235,704	48,572	1.5
	扶助費等	2,422,538	2,154,998	267,540	12.4
	計	10,234,042	9,832,629	401,413	4.1
投資的経費	普通建設事業費	1,693,426	1,303,964	389,462	29.9
	災害復旧事業費	15	15	0	0.0
	失業対策費	0	0	0	-
	計	1,693,441	1,303,979	389,462	29.9
その他	公債費	1,034,420	1,040,806	△ 6,386	△ 0.6
	繰出金等	975,097	920,586	54,511	5.9
	計	2,009,517	1,961,392	48,125	2.5
合計		13,937,000	13,098,000	839,000	6.4

IV 計画の体系

1. 第5次粕屋町総合計画の体系

平成28年度からの10年間のまちづくりの指針となる第5次粕屋町総合計画に基づき、町の将来像「心かよいあう スマイルシティかすや」の実現に向け、各施策や事業を展開します。

基本目標1 つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち

1. 地域のつながりを大切にしたまちづくり
2. 地域でともに助け合う安全なまちづくり
3. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり
4. 身近な学びと交流があるまちづくり



第5次総合計画 概要版
7~8頁

基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち

1. 自然と調和した便利で快適なまちづくり
2. 安心して快適な生活基盤を備えたまちづくり
3. 自然にやさしく住みよい環境のまちづくり
4. 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり



第5次総合計画 概要版
9~10頁参

基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち

1. 誰もが健康で暮らせるまちづくり
2. 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり
3. 高齢者が元気に暮らせるまちづくり
4. 障がい者がともに暮らせるまちづくり
5. 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり



第5次総合計画 概要版
11~12頁

基本目標4 健全で持続可能な行政経営をめざすまち

1. 町民のための行政経営のまちづくり
2. 健全な財政運営のまちづくり
3. 広域的な視点に立ったまちづくり



第5次総合計画 概要版
13~14頁

2. 平成28年度 町の重点事業

基本目標 1 実現のために

- ◎ まちづくり活動支援事業において、まちづくり（ボランティア）団体の助成・育成による地域活動の活性化を図り、協働のまちづくりを推進します。
- ◎ 小中学校教育振興事業において、経済的理由による就学困難な家庭への就学援助の拡充を図るとともに、不登校児童生徒対策のため、スクールソーシャルワーカーを配置します。
- ◎ 小中学校施設整備事業において、児童生徒の増加に対応した仲原小学校校舎の増築工事や施設の老朽化に伴う改修工事等、教育環境の整備に取り組みます。
- ◎ 学校給食センター建設事業において、学校給食衛生管理基準に適合した施設として、安全・安心で栄養バランスのとれたおいしい学校給食を提供するため、事業の進捗を図ります。

基本目標 2 実現のために

- ◎ 道路改良新設事業などにおいて、生活の基盤を支える基幹道路（筑紫野・古賀線バイパス、福岡東環状線）の整備を福岡県と協力して進めます。
- ◎ 地域公共交通対策事業において、JR九州が実施する柚須駅のバリアフリー化の整備を財政的に支援し、駅利用者の安全性の向上に取り組みます。

基本目標 3 実現のために

- ◎ かすやこども館運営管理事業において、新しい地域子育て支援の拠点施設として、「かすやこども館」を開館し、運営の基本方針である「集う、育む、得る」を実践します。
- ◎ 子育て世代包括支援事業において、専任のコーディネーターを配置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの総合的な相談支援を実施します。
- ◎ 乳幼児・子ども医療費助成事業において、子どもが病気やケガ等をした場合の入院医療費の助成を中学校3年生まで拡大します。
- ◎ 介護予防・日常生活支援総合事業において、健康寿命を延ばし、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、包括的なサービスを提供し、共に支え合う仕組みづくりに取り組みます。

基本目標 4 実現のために

- ◎ 電子広報広聴管理事業において、新たな情報発信の手段を活用し、災害発生時には正確な情報を町民の皆さまに迅速にお知らせします。
- ◎ 財政管理事務において、財政のマネジメント強化を図るため、統一的な基準に合わせた地方公会計の整備に取り組みます。
- ◎ 行財政改革推進事業において、今年度からスタートする第5次総合計画の着実な推進に向け、効果的かつ効率的な行政経営を進めます。

3. 行政経営マネジメント（PDCAサイクルの活用）

本町の財政状況を把握し、限られた予算の中で効率的な行政運営を行うために、平成23年度から事業別予算の編成、公会計制度の導入、行政評価による事務事業の見直しを実施しています。

行政評価と公会計情報によるコストの可視化を活用したPlan（計画）、Do（実施）、Check（分析）、Action（改善）のマネジメントサイクルを取り入れることにより、総合計画と予算や決算の結びつきを明確にし、戦略的な行政経営への転換を図っています。

■行政経営マネジメント （PDCAサイクル）



総合計画の進行管理

- ◆総合計画に掲げたまちづくりの目標の実現に向け、基本施策において「どのような事務事業を実施したか」や「どの程度、指標を達成できたか」を明確にして進行管理を行うことで、わかりやすく行政活動の状況を説明（公表）することが可能となります。

政策決定の戦略化

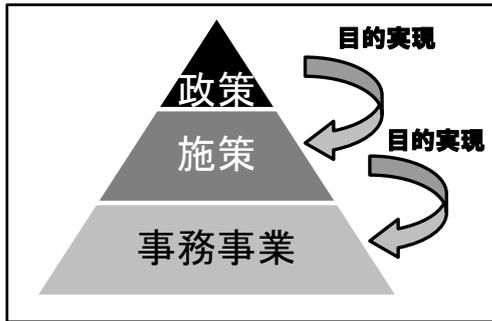
- ◆総合計画の施策体系に結びついた事業別予算・決算とすることで、町の政策が「どのような施策と事務事業によって構成されているか」や「どのくらいコストがかかっているか」などを明確にすることができます。これにより、政策全体の有効性・効率性を高めるための見直しが可能となります。

成果重視の行政活動

- ◆事務事業ごとのフルコスト情報の可視化によって、職員の経営的な視点での業務改善を促し、「何をしたか」「どれだけ経営資源を投入したか」ではなく、「何をどれだけ実現できたか」という成果を重視した行政活動への転換を図ることが可能となります。

V 平成28年度 主要な事務事業

1. 事務事業説明の見方



平成28年度は166の事務事業を予定しています。主な事務事業について、次頁以降に掲載しています。

左図のように、政策（基本構想）を実現するために各施策があり、各施策を実現するために各事務事業があります。

（例）「財政管理事務」の場合

第5次粕屋町
総合計画の政策

政策を実現する
ための施策

政策における平成28年度の
事務事業数、予算額

会計名

平成28年度の
重点事業・新規事業の表示

2 健全な財政運営のまちづくり

⇒7事務事業
⇒予算額 188,631千円

(1) 持続可能な財政基盤の強化

● 財政管理事務 【一般会計(総務費)】	★重点事業
行政評価に基づいた事業の見直しを進めることにより効率的な財政運営を行うとともに、財政基盤の強化を図ります。今年度は、公会計システムの改修を行い、統一的な基準による財務書類等の作成に取り組みます。	● 経営政策課 ☎ 938-0175
	事業費 3,897千円
	(財源内訳: 町費3,897)
	公会計システム改修等の委託 3,305
	その他 592

事務事業名

事業説明

事業費の主な
使途内訳

事業費の財源内訳
(国・県・町・その他)

担当課(お問合せ先)
連絡先(直通番号)

※事業費に正規職員の人件費は含んでいません。

2. 平成28年度 主要な事務事業

基本目標1 つながいと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち

この政策の実現のため、平成28年度は予算額 28億8,504万9千円を計上し、45事務事業を実施します。

1 地域のつながいを大切にしまちづくり

⇒5事務事業

⇒予算額 88,420千円

(1)誰もが参加・交流できる地域活動の支援

分館活動支援事業 【一般会計(教育費)】

地域コミュニティの形成に繋がるように、公民館等の地域活動拠点の運営を支援するとともに、活動拠点の活用を促進します。	社会教育課 ☎ 938-0243	
	事業費	35,925千円
	(財源内訳: 町費31,763・その他4,162)	
	生涯学習や施設整備の補助金	29,242
	その他	6,683

(2)人と地域が輝くまちづくり活動の推進

まちづくり活動支援事業 【一般会計(総務費)】

★重点事業

地域コミュニティの活性化のため、営利を目的とせず、地域の特色を活かした公益的なまちづくり活動を行う団体を支援し、地域住民の交流機会の増加とまちづくりへの参画を推進します。 また、かすやボランティアセンターの運営を支援します。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	10,395千円
	(財源内訳: 町費7,095・その他3,300)	
	まちづくりイベント・団体等への補助金等	8,055
	その他	2,340

2 地域でともに助け合う安全なまちづくり

⇒14事務事業

⇒予算額 527,117千円

(1)災害に強い地域社会の実現

消防団等運営事務 【一般会計(消防費)】

大規模化や複雑化する災害に対し、町民が安全で安心な生活が維持できるように、地域消防力・防災力の要である消防団活動を支援します。また、今年度から女性消防団を発足させ、広報・啓発活動を強化します。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	45,743千円
	(財源内訳: 県費460・町費37,393・その他7,890)	
	消防団活動負担金等	15,350
	その他	30,393

災害対策事業 【一般会計(消防費)】

「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助意識の醸成と地域防災力を強化するため、全行政区での自主防災組織設立を促すとともに、設立済みの行政区については、防災活動を強化するための助成を行います。 また、避難行動要支援者の円滑な避難を確保するため、地域との協働による支援体制の確立に努めます。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	20,467千円
	(財源内訳: 県費1,500・町費14,667・地方債4,300)	
	防災行政情報通信ネットワーク再整備事業負担金	4,300
	自主防災組織助成金	7,200
その他(防災備品等)	8,967	

(2) 事故や犯罪が起こりにくい地域社会の実現

防犯対策事業 【一般会計(総務費)】

防犯パトロール車による町内巡回の強化や防犯カメラの適正な運用管理に努めるとともに、行政区管理の防犯灯のLED化を促進します。 また、防犯意識の向上と刑法犯(特に街頭犯罪)の未然防止のため、警察や防犯協会、町内の防犯ボランティア団体等と連携し、犯罪が起こりにくい環境づくりを進めます。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	17,152千円
	(財源内訳: 国費450・町費16,701・その他1)	
	防犯灯設置補助金等	11,500
	その他	5,652

3 未来を担う子どもたちを育むまちづくり

⇒13事務事業

⇒予算額 1,821,240千円

(1) 子どもたちの生きる力を育む教育の推進

小中学校教育振興事業 【一般会計(教育費)】

★重点事業

児童・生徒に学力を修得させるとともに、豊かな心の育成、健やかな体の育成を目指します。 また、教育課題の解決及び教師の指導力向上や、経済的に就学困難な児童・生徒への就学援助の拡充を行います。	学校教育課 ☎ 938-0182	
	事業費	91,200千円
	(財源内訳: 国費1,032・町費90,168)	
	標準学力テスト等の委託	21,119
	その他	70,081

学校給食センター建設事業 【一般会計(教育費)】

★重点事業

児童・生徒の増加、食物アレルギーに対応した学校給食を提供するため、学校給食法に基づく学校給食衛生管理基準を遵守した学校給食共同調理場整備をPFI方式により進めます。	学校給食共同調理場建設準備室 ☎ 938-2311	
	事業費	485,629千円
	(財源内訳: 町費300,629・その他185,000)	
	SPC業務の委託	213,917
	その他	271,712

小中学校施設整備事業 【一般会計(教育費)】

★重点事業

児童・生徒が安全で安心して学習できる教育環境の整備を進めるために、学校施設の維持管理や計画的な施設の改修を行います。 今年度は、仲原小学校において児童数の増加に対応するため、校舎増築改造工事を行い、それに伴って老朽化したプールを増築する校舎の屋上に新設します。	学校教育課 ☎ 938-0182	
	事業費	873,394千円
	(財源内訳: 国費168,589・町費218,205・ 地方債481,300・その他5,300)	
	工事費	854,182
	その他(調査、設計等)	19,212

(2) 地域ぐるみで育む子どもたちの健全な育成

青少年対策事業 【一般会計(教育費)】

青少年指導員の配置及び青少年育成町民の会による町内巡回等を実施し、次代を担う青少年のために、町民と協働しながら健全な育成を図ります。今年度は「豊かな心と仲間づくり」をテーマにときめき体験事業を行います。	社会教育課 ☎ 938-0243	
	事業費	13,581千円
	(財源内訳: 県費1,987・町費4,748・ その他6,846)	
	ときめき体験事業補助金等	10,147
	その他	3,434

4 身近な学びと交流があるまちづくり

⇒13事業

⇒予算額 448,272千円

(1) ライフステージに応じた学びと交流の推進

総合体育館管理運営事業 【一般会計(教育費)】

体力づくり・健康づくり及び交流の場として施設を提供し、施設や設備の維持改修を行うなど、総合体育館の管理運営を行います。また、幼児から高齢者まで気軽にスポーツに親しむことができるよう、各種スポーツ教室を開催します。

粕屋町総合体育館(社会教育課) ☎ 939-5130	
事業費	149,410千円
(財源内訳: 町費77,810・その他71,600)	
管理運営の委託	92,002
その他	57,408

(2) 郷土を愛し、地域の歴史と文化を継承する社会の実現

遺跡発掘受託事業 【一般会計(教育費)】

開発行為等に伴う発掘調査を実施して、遺跡の状況を記録上に保存します。また、古代の役所跡が見つかった阿恵遺跡については、調査によって出土した遺物の整理作業と、調査成果をまとめた報告書の作成を行います。

粕屋町立歴史資料館(社会教育課) ☎ 939-2984	
事業費	11,601千円
(財源内訳: 国費2,100・県費300・町費3,171・その他6,030)	
国庫補助事業による調査	4,404
その他	7,197



阿恵遺跡
現地説明会

基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち

この政策の実現のため、平成28年度は予算額 28億1,112万6千円を計上し、37事務事業を実施します。

1 自然と調和した便利で快適なまちづくり

⇒10事務事業

⇒予算額 126,320千円

(1) 自然と調和した都市空間の創造

地域生活空間整備促進事業 【一般会計(土木費)】

良好なまちづくりを推進する団体の活動に対し、会議や勉強会の開催支援を行います。実行性の高い区画整理事業等については、技術援助を行い、質の高い住宅地の整備により粕屋町都市計画マスタープランに即したまちづくりを進めます。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	600千円
(財源内訳: 町費600)	
地域生活空間整備促進補助金	600

交通対策及び九州大学跡地調査研究事業 【一般会計(土木費)】

九州大学移転に伴い発生する大規模用地(農場跡地)について、関係機関と連携しながら良好な土地利用へ誘導し、町の成長へ繋がる新たな拠点の形成を図ります。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	90千円
(財源内訳: 町費90)	
その他	90

(2) 緑と水辺に囲まれた潤いある暮らしの創造

駕与丁公園管理事業 【一般会計(土木費)】

施設や遊具の点検・修繕、園内の清掃、樹木剪定、バラ園の管理等を実施し、あらゆる世代が安らぎ、憩いの場として駕与丁公園を利用できるよう維持管理を行います。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	57,232千円
(財源内訳: 町費51,732・その他5,500)	
管理の委託	40,828
その他(維持管理工事費)	16,404

駕与丁公園



2 安心して快適な生活基盤を備えたまちづくり

⇒15事務事業

⇒予算額 2,167,902千円

(1)安全で快適な道路ネットワークの充実

道路改良新設事業 【一般会計(土木費)】

★重点事業

道路の新設、改良及び老朽化した舗装の打ち替えを行い、円滑な交通体系の確保に努めます。
また、道路環境の向上のため、道路照明等の整備を行います。
今年度は、石橋・筒井線の舗装工事を国庫補助事業として実施するとともに、釜屋・箱崎線舗装調査業務の委託を行います。

道路環境整備課 ☎ 938-0198	
事業費	210,826千円
(財源内訳: 国費54,450・町費116,476・地方債39,900)	
道路の改良新設工事	182,000
その他	28,826

橋梁維持事業 【一般会計(土木費)】

橋梁の長寿命化を図るため、点検及び維持補修を行い、道路網の安全及び交通体系の確保を行います。
今年度は、若宮陸橋の補修工事をJRに委託し実施する予定です。

道路環境整備課 ☎ 938-0198	
事業費	26,900千円
(財源内訳: 国費8,800・町費18,100)	
橋梁補修基本設計の委託	22,200
その他	4,700

街路建設事業に伴う町事業 【一般会計(土木費)】

★重点事業

交通渋滞の解消と安全で快適な交通網の実現等、広域交通網を充実させていくため、福岡県と協力し、街路建設を推進します。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	72,817千円
(財源内訳: 町費72,817)	
街路建設負担金	72,817

(2)安全で快適な生活を支える交通環境の創造

地域公共交通対策事業 【一般会計(土木費)】

★重点事業

町民の足としての身近な地域公共交通の整備を充実させるため、現状の公共交通機関の利用促進を図るとともに、将来にわたって持続可能な代替的対策についても情報収集や検討に努めます。
また、JR九州が実施する袖須駅のバリアフリー化事業について、国、町から財政支援を行い、平成28年度の完成を目指します。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	106,300千円
(財源内訳: 町費106,300)	
袖須駅バリアフリー整備事業負担金	106,000
大川線減便対策バス運行の委託	300

(3)安全で安心な水源の確保と水環境の基盤強化

水道事業 【水道事業会計】

安全・安心で良質な水を安定供給するために、水質基準に基づいた水質管理を行い、効率的な運営を行います。
また、浄水場などの水道施設については、保守点検報告に基づき施設更新を行い、布設して35年以上経過した配水管については、計画的に耐震化に対応した管の更新を行います。
今年度は、経営戦略の一環として「水道ビジョン」作成業務に着手します。

上下水道課 ☎ 938-0239	
事業費	812,094千円
(財源内訳: その他812,094)	
受水費	362,500
建設改良工事	266,634
その他	182,960

3 自然にやさしく住みよい環境のまちづくり

⇒8事業

⇒予算額 422,743千円

(1)次世代に継承する自然環境の保全

エコアップ推進事業 【一般会計(土木費)】

次世代への自然環境の継承、子どもたちが自然の大切さや豊かさを実感できる環境づくりを目指します。
下水再生水の清潔さや有効利用を周知するために、下水再生水を利用して、ホタルを育成し、園児による幼虫放流会を実施するなど、子どもたちに限りある資源の大切さを考える機会をつくります。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	1,000千円
(財源内訳: 町費1,000)	
ホタル育成の委託	1,000

(2)環境負荷の少ない循環型社会の創造

リサイクル推進事業 【一般会計(衛生費)】

生ごみ処理機の購入や不燃物集積所の設置に対する補助、グループや団体での古紙類等回収への奨励金の交付を行います。
また、リサイクルボックスの設置や樹木等の資源化、不法投棄廃棄物排出除去等の実施により、リサイクルの促進やごみの減量に努め、資源循環型社会を推進します。

道路環境整備課 ☎ 938-0198	
事業費	40,285千円
(財源内訳: 町費34,785・その他5,500)	
草・樹木資源化等の委託	29,057
古紙類等回収奨励等の各種補助金	6,839
その他(リサイクルボックス設置費等)	4,389

4 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり

⇒4事業

⇒予算額 94,161千円

(1)いのちを守り育む食と農の創造

農業振興事業 【一般会計(農林水産業費)】

農業の振興や農地保全・災害防止のために、農地治水に関する整備、維持及び管理を行い、農区などの関係機関との調整を図ります。
また、米の生産調整に係る転作物等の生産者への助成や農地利用集積及び担い手育成のため、機械利用組合への農業機械の購入助成等を行うとともに、組織化を推進します。

地域振興課 ☎ 938-0194	
事業費	56,909千円
(財源内訳: 県費310・町費52,990・その他3,609)	
粕屋町外1市水利組合負担金等	32,149
農地治水工事	11,746
その他	13,014

(2)地域に活力をもたらす商工業の振興

地域振興事業 【一般会計(商工費)】

地域経済及び町民生活の安定化を図るため、「農・商・工」の連携を基本として、関係機関と調整を図りながら、総合的な地域振興を推進します。
また、起業しやすい環境を整備し、創業支援に努めるとともに、商工会などの関係機関と連携することにより、商工業の活性化を図ります。

地域振興課 ☎ 938-0194	
事業費	33,861千円
(財源内訳: 町費13,860・その他20,001)	
中小企業融資預託金	20,000
商工会等への補助金	13,140
その他	721

基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち

この政策の実現のため、平成28年度は予算額 123億5,476万8千円を計上し、53事務事業を実施します。

1 誰もが健康で暮らせるまちづくり

⇒5事務事業

⇒予算額 263,998千円

(1) 健やかでいきいき暮らす健康づくりの推進

感染症予防事業 【一般会計(衛生費)】

伝染のおそれがある疾病の発生やまん延を予防するとともに、個人の発病及び重症化を防止するため、予防接種法に基づく定期予防接種を実施します。
また、高齢者肺炎球菌予防接種は国が定めた定期接種の他に町単独の助成事業を実施します。

健康づくり課 ☎ 938-0258	
事業費	171,673千円
(財源内訳: 町費 171,673)	
予防接種等の委託	170,758
予防接種手帳等の印刷	493
その他	422

2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり

⇒17事務事業

⇒予算額 2,948,473千円

(1) 安心して子育てできる環境づくりの推進

町立保育所運営管理事業 【一般会計(民生費)】

保護者が安心して子育てができる環境を整備し、就労を支援することでワークライフバランスを確立し、児童の心身の健やかな発達を促進します。

町立保育所: 仲原保育所、西保育所、中央保育所

子ども未来課 ☎ 938-0214	
事業費	244,019千円
(財源内訳: 国費32・町費124,564・その他119,423)	
保育所維持工事	8,336
保育所施設管理等の委託	3,811
その他	231,872

学童保育所運営事業 【一般会計(教育費)】

小学校の放課後等に保護者の就労などにより家庭が留守の常態となっている児童に対し、必要な保育を行い、その健全育成を図ります。

学童保育所: 大川小学校学童保育所、
仲原小学校学童保育所、
西小学校学童保育所、
中央小学校学童保育所

学校教育課 ☎ 938-0182	
事業費	77,929千円
(財源内訳: 県費39,596・町費27,393・ その他10,940)	
学童保育所増築等工事	25,600
施設管理等の委託	15,459
その他	36,870

町立幼稚園運営管理事業 【一般会計(教育費)】

幼稚園における集団生活の中での様々な体験を通じて、幼児の心身の健やかな発達を促し、安心できる環境での教育の提供を図ります。

町立幼稚園: 大川幼稚園、仲原幼稚園、
西幼稚園、中央幼稚園

子ども未来課 ☎ 938-0214	
事業費	61,908千円
(財源内訳: 町費18,423・地方債18,300・ その他25,185)	
幼稚園整備改修工事	18,768
幼稚園施設等管理の委託	3,526
その他	39,614

かすやこども館運営管理事業 【一般会計(民生費)】

★新規事業 ★重点事業

「集う、育む、得る」をコンセプトに子どもたちの健やかな育成及び子育て支援の拠点を目指し、子どもの学び、遊び、学習・体験の場、親子や多世代との交流の場、子育てに関わる悩みの相談の場、そして子育てに役立つ情報の発信源として「かすやこども館」の運営及び管理を行います。

子ども未来課 ☎ 938-0214	
事業費	42,733千円
(財源内訳: 国費6,519・県費6,519・町費27,295・その他2,400)	
施設管理等の委託	11,223
その他	31,510

(2)子どもの健やかな成長を支える支援の充実

子育て世代包括支援事業 【一般会計(衛生費)】

★重点事業

対象年齢・発達段階に応じた子育て世代の相談事業や、虐待の予防や早期発見の視点を含めた家庭訪問事業等を実施するとともに、日曜パパとママのたまご学級等の母子保健サービスを実施します。また、入院治療を必要とする未熟児に対し、医療給付を行います。専任のコーディネーターを配置して、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を実施し、健やかな乳幼児の成長と、保護者の育児不安の解消を図ります。

健康づくり課 ☎ 938-0258	
事業費	87,446千円
(財源内訳: 国費7,415・県費4,915・町費74,516・その他600)	
未熟児養育医療費	10,600
助産師・臨床心理士等への謝礼	6,610
その他	70,236

乳幼児療育事業 【一般会計(衛生費)】

発達に遅れや偏り等のある乳幼児の早期発見に努めるとともに、早期療育や保護者の早期理解に繋がるよう支援します。また、乳幼児が通う保育園等にも巡回相談支援等を行い、障がいのある乳幼児を取り巻く環境を整え、安心して子育てができる環境づくりに取り組みます。

健康づくり課 ☎ 938-0258	
事業費	23,511千円
(財源内訳: 国費720・県費360・町費22,431)	
療育事業等の委託	7,030
その他	16,481

乳幼児・子ども医療費助成事業 【一般会計(民生費)】

★重点事業

子どもが病気やケガをした場合の医療費助成について、入院は中学3年生まで、通院は小学6年生まで対象範囲の拡大を図ります。子育て家庭の経済的負担を軽減することで、子どもを安心して生み育てることができる環境を整備します。

総合窓口課 ☎ 938-0215	
事業費	194,266千円
(財源内訳: 県費84,919・町費96,546・その他12,801)	
乳幼児・子ども医療費助成金	186,473
その他	7,793

3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり

⇒6事業

⇒予算額 175,468千円

(1)元気高齢者の活躍を促す環境づくりの推進

元気高齢者支援事業 【一般会計(民生費)】

高齢者の社会参加活動を促進し、生きがいづくりを進めます。また、社会発展に寄与されてきた高齢者の長寿を祝うとともに、住み慣れた地域での活動を支援します。

介護福祉課 ☎ 938-0229	
事業費	34,595千円
(財源内訳: 県費1,239・町費33,356)	
敬老会等への補助金	22,801
その他(敬老祝金等)	11,794

(2) 住み慣れた地域での生活を支える支援の充実

介護予防・日常生活支援総合事業 【介護保険特別会計】

★重点事業

<p>高齢者の心身の状態によって分け隔てることなく、誰でも参加できる住民主体の介護予防活動を推進します。 さらに、高齢者がますます元気に、支える側としても活動できるように介護予防事業を充実させ、介護予防サポーターポイント制度を実施します。 また、多様な生活支援のニーズに対応するために、住民主体による支援や基準を緩和したサービス等を提供します。</p>	介護福祉課 ☎ 938-0229	
	事業費	65,340千円
	(財源内訳: 国費16,335・県費8,168・町費8,168・社保支払基金18,295・介護保険料14,374)	
	介護予防・生活支援サービス事業	52,502
	一般介護予防事業	12,838

4 障がい者がともに暮らせるまちづくり

⇒8事務事業

⇒予算額 806,569千円

(1) 生きがいを感じ社会参加を促す環境づくりの推進

障害者地域生活支援事業 【一般会計(民生費)】

<p>障がいのある方が、住み慣れた地域で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じてさまざまな事業形態によるサービスを計画的に実施します。 相談支援、日常生活用具給付等の事業を実施することにより、安心して暮らせるやさしいまちづくりの実現に向けて取り組めます。</p>	介護福祉課 ☎ 938-0229	
	事業費	51,531千円
	(財源内訳: 国費17,660・県費8,939・町費24,932)	
	各種サービスの委託	48,893
	その他	2,638

(2) 地域で安心して暮らせる環境づくりの推進

障害者自立支援給付事業 【一般会計(民生費)】

<p>障がいのある方の自立支援を目的に、障がいの種類にかかわらず、それぞれの能力や適性に応じて、障害福祉サービスの提供を行い、福祉の増進を図るとともに、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けて取り組めます。</p>	介護福祉課 ☎ 938-0229	
	事業費	577,470千円
	(財源内訳: 国費285,564・県費142,838・町費149,068)	
	各種サービス費・給付費	571,129
	その他	6,341

5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり

⇒17事務事業

⇒予算額 8,160,260千円

(1) 人権と平和を尊重し合う地域社会の確立

人権教育事業 【一般会計(教育費)】

<p>地域社会の人権意識の向上を図るため、講演会や研修会を実施します。 「青少年育成町民の会・人権問題啓発強調月間・社会を明るくする運動強調月間大会」の開催、「人権を尊重する町民のつどい」の開催、街頭啓発活動の実施、人権啓発冊子の全戸配布、活動団体主催の講演会等への参加に取り組めます。</p>	社会教育課 ☎ 938-0243	
	事業費	13,116千円
	(財源内訳: 県費500・町費12,616)	
	人権教育活動の支援	8,910
	人権啓発冊子の作成	558
その他	3,648	

(2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営

国民健康保険事業 【国民健康保険特別会計】

<p>被保険者に対する保険給付を行うことで地域住民の健康を支え、医療保険制度の基盤としての役割を果たします。 国民健康保険は厳しい財政状況が続いているため、保険料の収納率の向上や医療費の適正化による財政の健全化を図り、国保事業の安定的な運営に向けて取り組めます。</p>	総合窓口課 ☎ 938-0215	
	事業費	4,445,479千円
	(財源内訳: 国費1,014,981・県費347,170・町費181,810・国保税等2,901,518)	
	保険給付費	2,605,640
	共同事業拠出金	1,078,041
その他	761,798	

基本目標4 健全で持続可能な行政経営をめざすまち

この政策の実現のため、平成28年度は予算額 12億6,729万円を計上し、31事務事業を実施します。

1 町民のための行政経営のまちづくり

⇒21事務事業

⇒予算額 402,458千円

(1) まちの魅力を高める情報発信の推進

電子広報広聴管理事業 【一般会計(総務費)】

★重点事業

粕屋町のウェブサイト（ホームページ・SNS）、地上波デジタル放送のデータ放送を利用した迅速な情報発信や広聴活動により、情報の共有化に努め、地域活動の交流の場や機会の創出を図ります。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	2,259千円
	(財源内訳: 町費2,139・その他120)	
	テレビデータ放送システム等使用料	1,505
	その他	754

(2) 簡素で合理的な行政運営の強化

行財政改革推進事業 【一般会計(総務費)】

★重点事業

限りある行政資源を有効活用し、町民視点・経営的視点で、成果重視の行政運営を進めます。 第5次総合計画及び総合戦略の着実な推進に向け、各施策において事業展開を図るとともに、継続的な町民意識調査を実施するなど、進行管理に取り組みます。	経営政策課 ☎ 938-0175	
	事業費	2,556千円
	(財源内訳: 町費2,556)	
	町民意識調査業務の委託	1,199
	印刷製本費	462
その他	895	

2 健全な財政運営のまちづくり

⇒7事務事業

⇒予算額 188,631千円

(1) 持続可能な財政基盤の強化

財政管理事務 【一般会計(総務費)】

★重点事業

行政評価に基づいた事業の見直しを進めることにより効率的な財政運営を行うとともに、財政基盤の強化を図ります。 今年度は、公会計システムの改修を行い、統一的な基準による財務書類等の作成に取り組みます。	経営政策課 ☎ 938-0175	
	事業費	3,897千円
	(財源内訳: 町費3,897)	
	公会計システム改修等の委託	3,305
	その他	592

ふるさと納税事業 【一般会計(総務費)】

自分の意志で応援したい自治体を選ぶ「ふるさと納税制度」の周知を図るとともに、地域振興に寄与する特産品等を活用し、寄附件数の増加による財源確保に取り組みます。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	4,466千円
	(財源内訳: 町費4,466)	
	ふるさと納税事業の委託	4,346
	その他	120

3 広域的な視点に立ったまちづくり

⇒3事務事業

⇒予算額 676,201千円

(1) 連携して取り組む広域行政の推進

広域サービス事業 【一般会計(総務費)】

志免町・宇美町3町間で自動交付機を利用した証明書広域交付サービスを行います。 また、各種行政情報の基礎となる住民基本台帳ネットワークシステムを運用、個人番号カードの交付を行います。 証明書自動交付機の利用時間：平日 9時～20時 土日祝 9時～12時	総合窓口課 ☎ 938-0215	
	事業費	16,162千円
	(財源内訳: 国費4,122・町費9,228・その他2,812)	
	社会保障・税番号制度関連事務負担金	4,122
	自動交付機等の保守委託	4,018
その他	8,022	

VI 予算資料

1. 総括表

(単位：千円)

	28年度	27年度	比較増減	対前年比 (%)
一般会計	13,937,000	13,098,000	839,000	6.4
特別会計	7,180,671	7,123,458	57,213	0.8
国民健康保険	4,505,450	4,578,757	△ 73,307	△ 1.6
後期高齢者医療	447,305	450,392	△ 3,087	△ 0.7
介護保険	2,225,905	2,092,248	133,657	6.4
保険事業勘定	2,210,070	2,078,014	132,056	6.4
介護サービス勘定	15,835	14,234	1,601	11.2
住宅新築資金等貸付事業	2,011	2,061	△ 50	△ 2.4
合計	21,117,671	20,221,458	896,213	4.4

(単位：千円)

公営企業会計		28年度	27年度	比較増減	対前年比 (%)
水道事業	収益的収入	1,042,284	1,008,939	33,345	3.3
	収益的支出	909,468	944,930	△ 35,462	△ 3.8
	資本的収入	4,100	4,100	0	0.0
	資本的支出	393,331	471,633	△ 78,302	△ 16.6
流域公共関連水道事業	収益的収入	1,334,467	1,355,046	△ 20,579	△ 1.5
	収益的支出	1,380,714	1,374,238	6,476	0.5
	資本的収入	558,090	611,989	△ 53,899	△ 8.8
	資本的支出	978,374	966,980	11,394	1.2



【一般会計とは】

目的を限定せずに、行政運営の基本的な経費を管理する会計です。子育て支援、高齢者や障がい者のための福祉事業、生活基盤（学校、道路、公園等）の整備や健康づくりなど、生活全般に関係する事業に必要なお金の管理を行います。

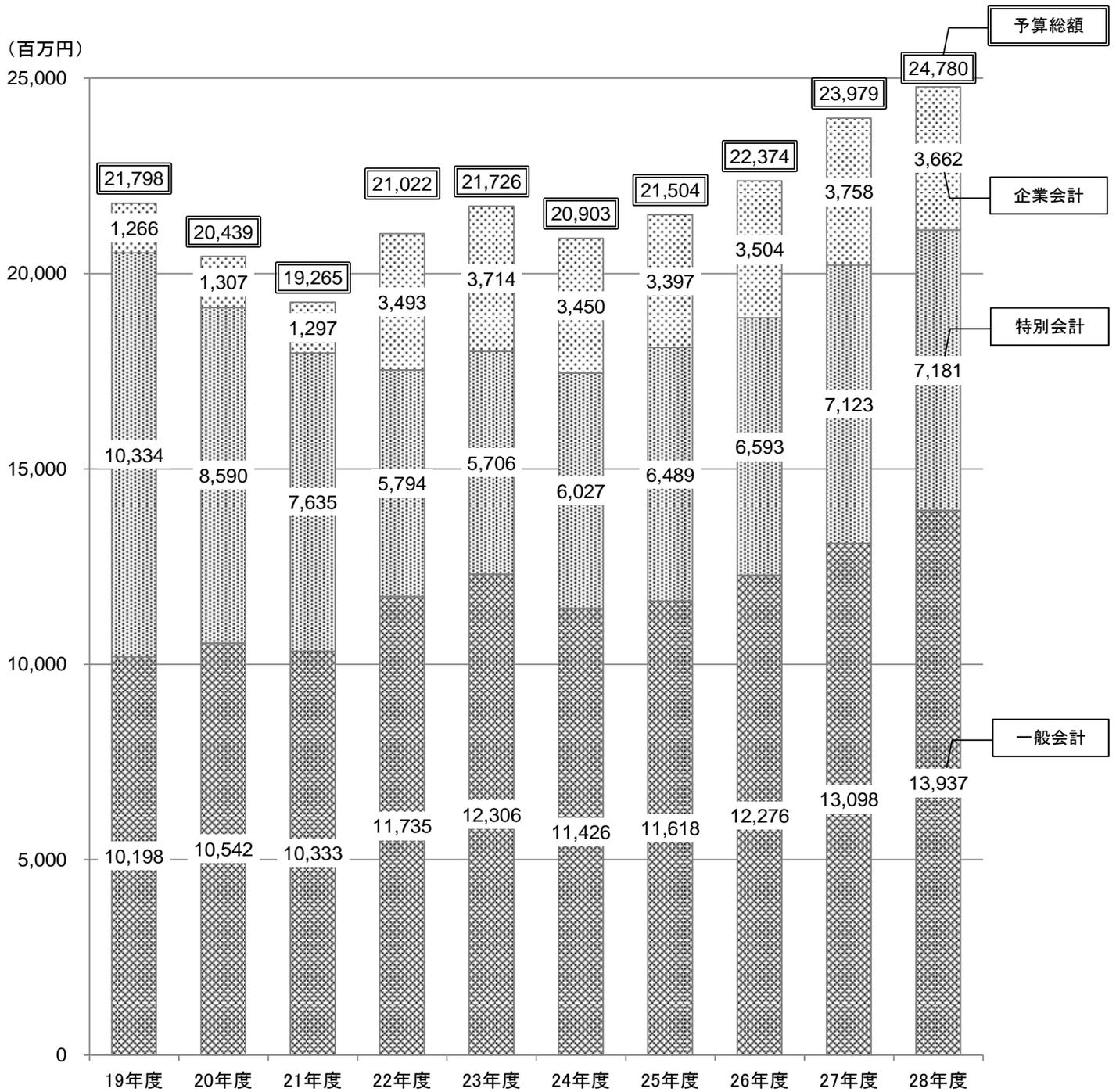
【特別会計とは】

特定の事業や特定の資金を運用するために、一般会計と区分して管理する会計です。原則かかった経費を保険料など入ってくるお金でまかなうため、一般会計とは別にしていきます。

【企業会計とは】

地方公共団体が営む公共的な事業（水道事業など）を管理する会計です。民間企業と同じように、利用した人から料金をもって（事業で収入をあげて）、かかる経費をまかなう事業になります。地方公営企業法に則り、原則として独立採算方式で行います。

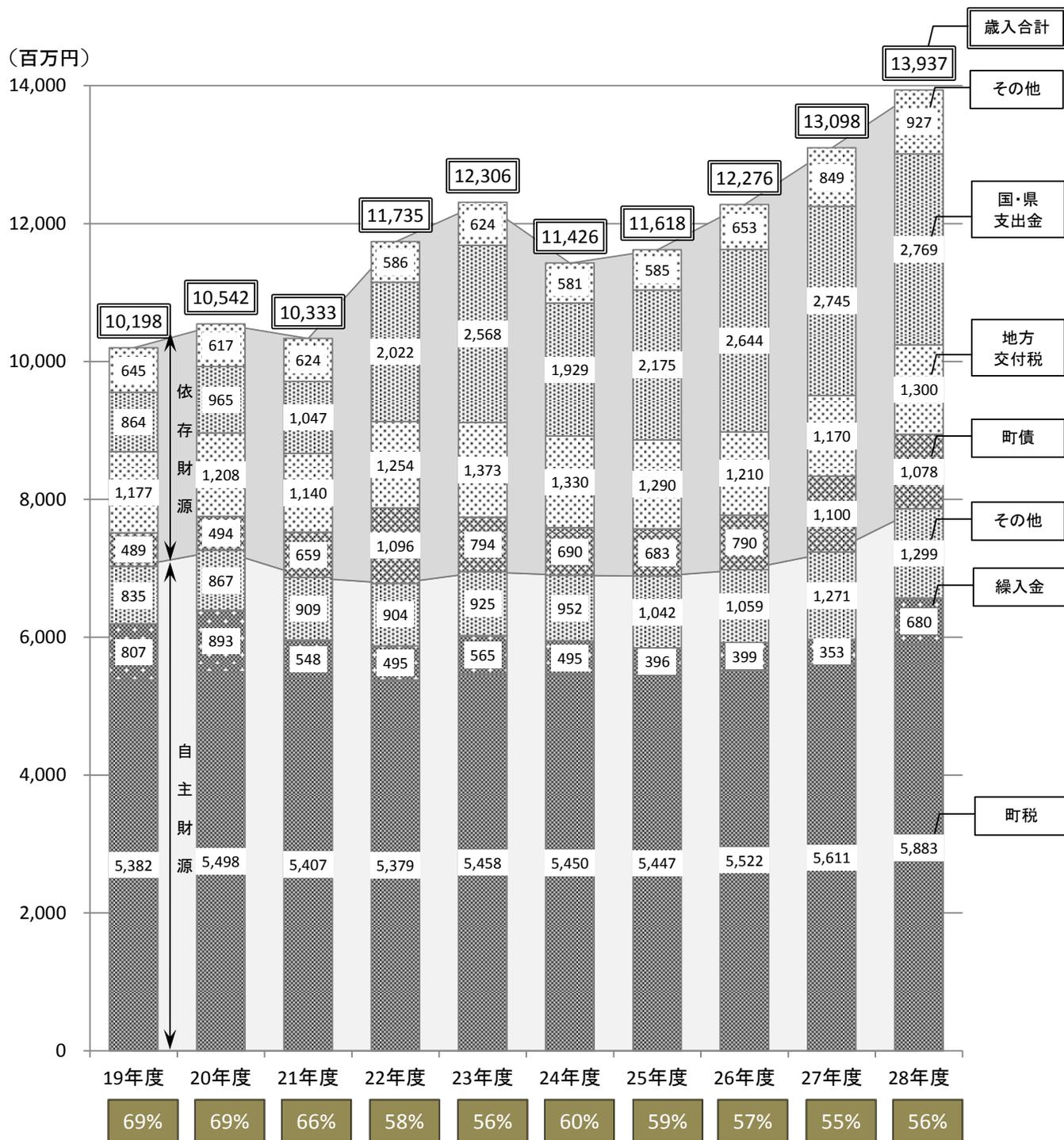
2. 予算規模の推移（一般会計・特別会計・企業会計）



※平成 22 年度より流域関連公共下水道事業会計が特別会計から企業会計へ移行

※企業会計は収益的支出と資本的支出の合計額を記載

3. 自主財源比率等の推移（一般会計）



全体に占める
自主財源の割合
＝自主財源比率

※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。



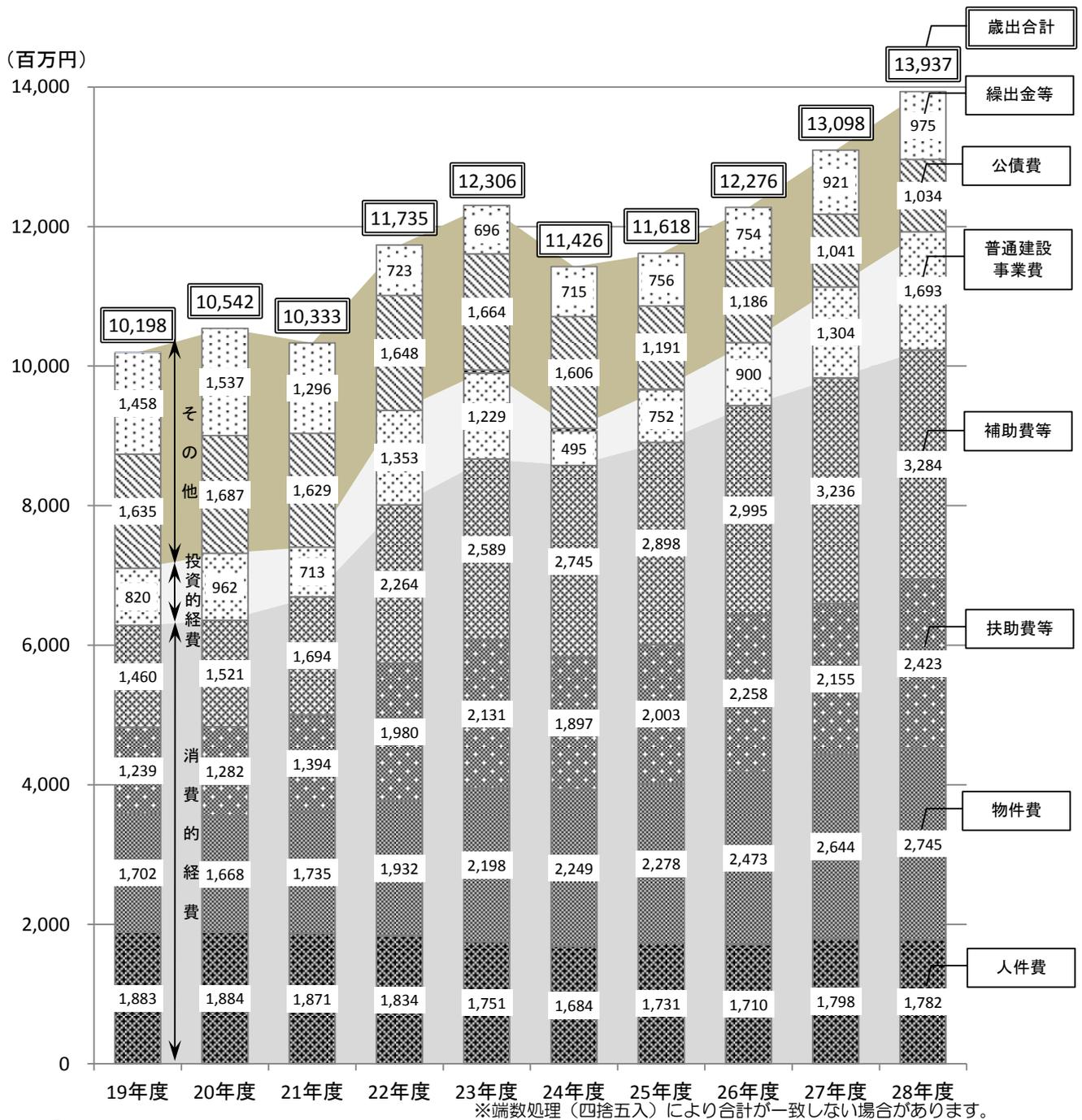
【自主財源とは】

地方公共団体が自主的に収入できる財源です。町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入があります。

【依存財源とは】

国や県の配分による財源です。地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債があります。

4. 消費的経費・投資的経費の推移（一般会計）



【消費的経費とは】

支出効果が単年度又は短期間に終わるもの、後年度に形を残さない経費です。

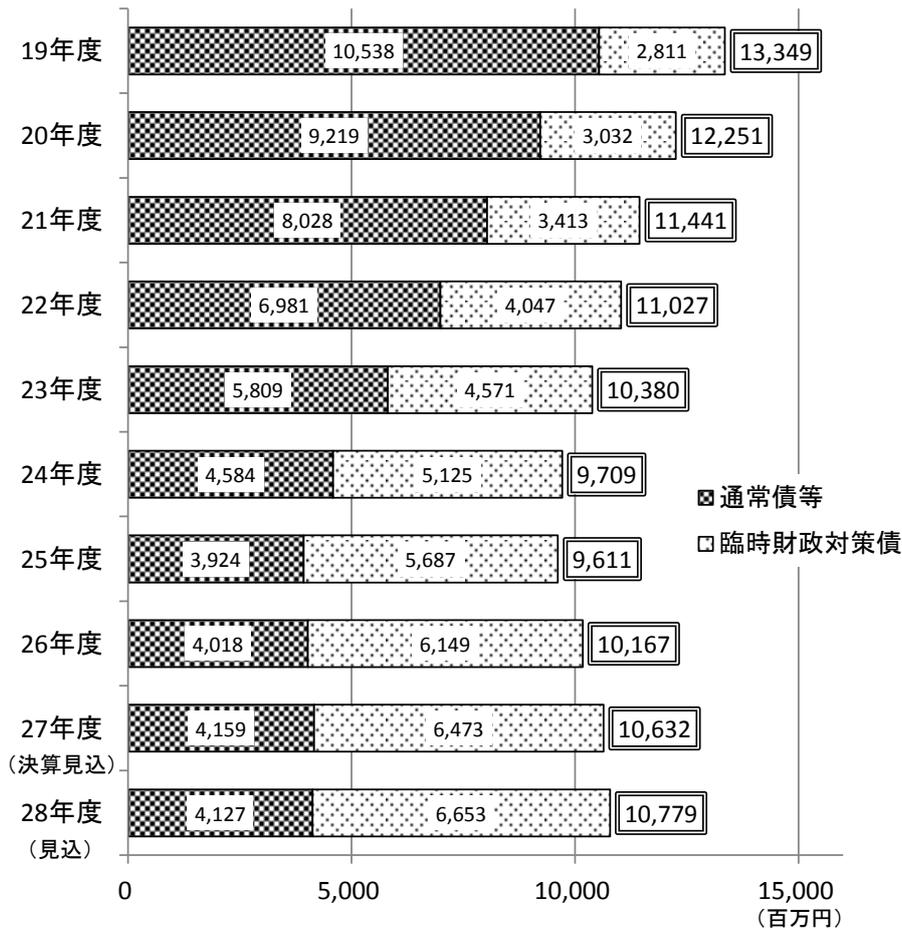
人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費などをいいます。

【投資的経費とは】

各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費です。

普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費をいいます。

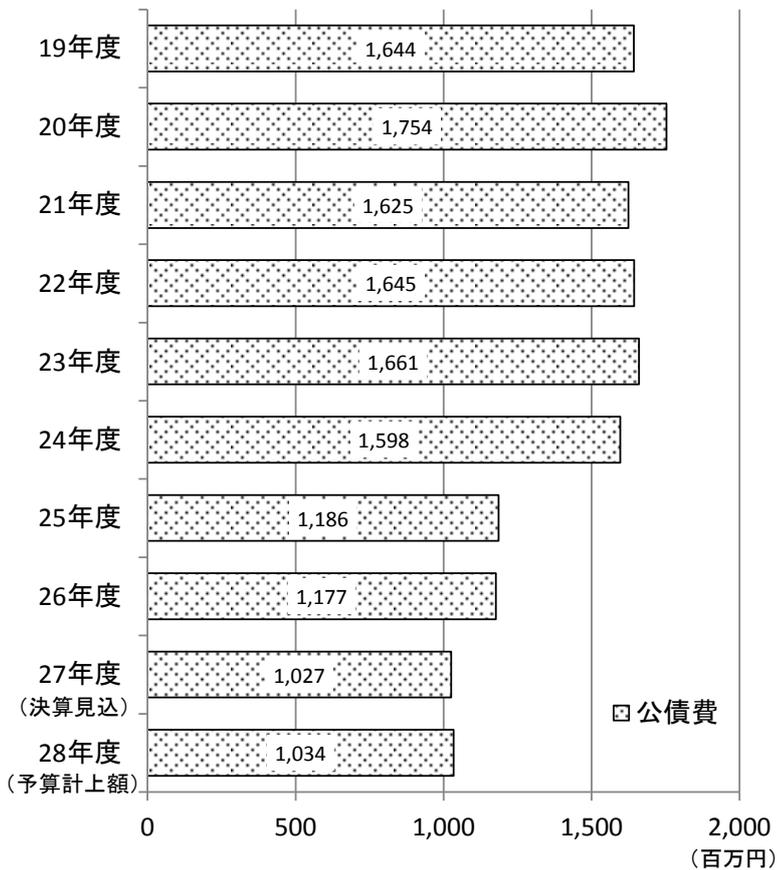
5. 地方債残高の推移（一般会計）



【臨時財政対策債とは】

地方一般財源の不足分を補うため、平成13年度から特例的に普通交付税の振替として発行されている地方債（地方公共団体の借金）で、元利償還額相当額が後年度の地方交付税に算入されます。

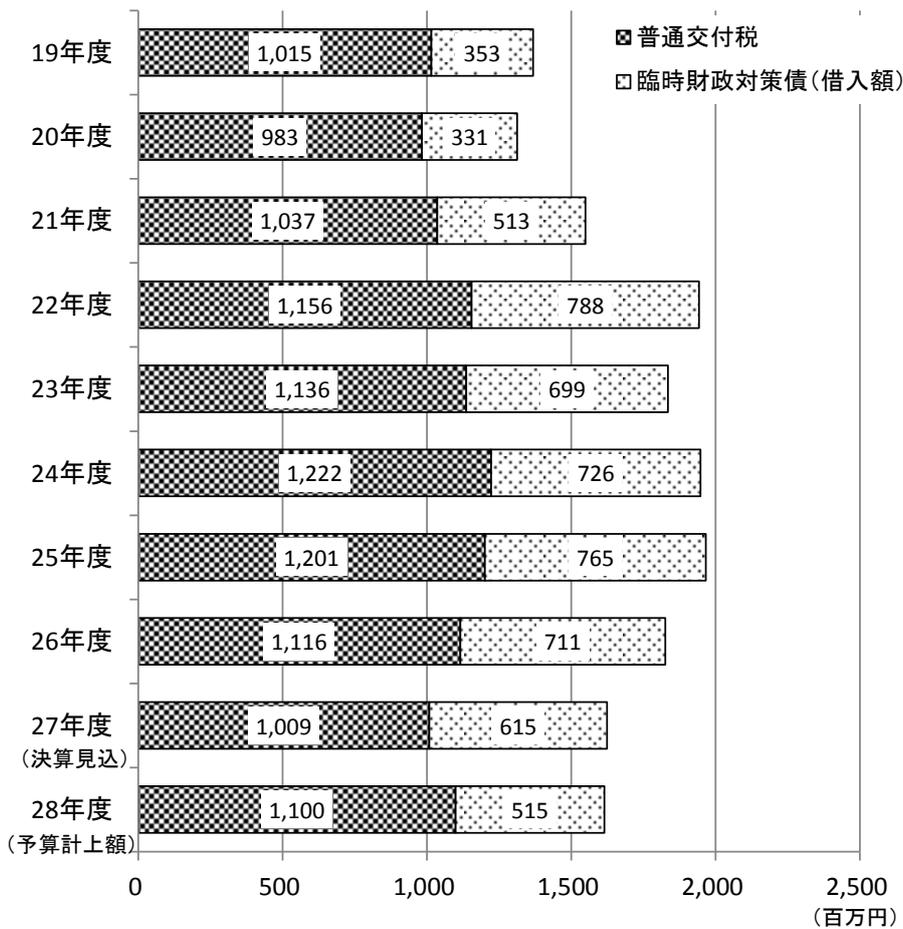
6. 公債費の推移（一般会計）



【公債費とは】

借金である地方債の返済に充てる費用で、元金と利息の合計です。

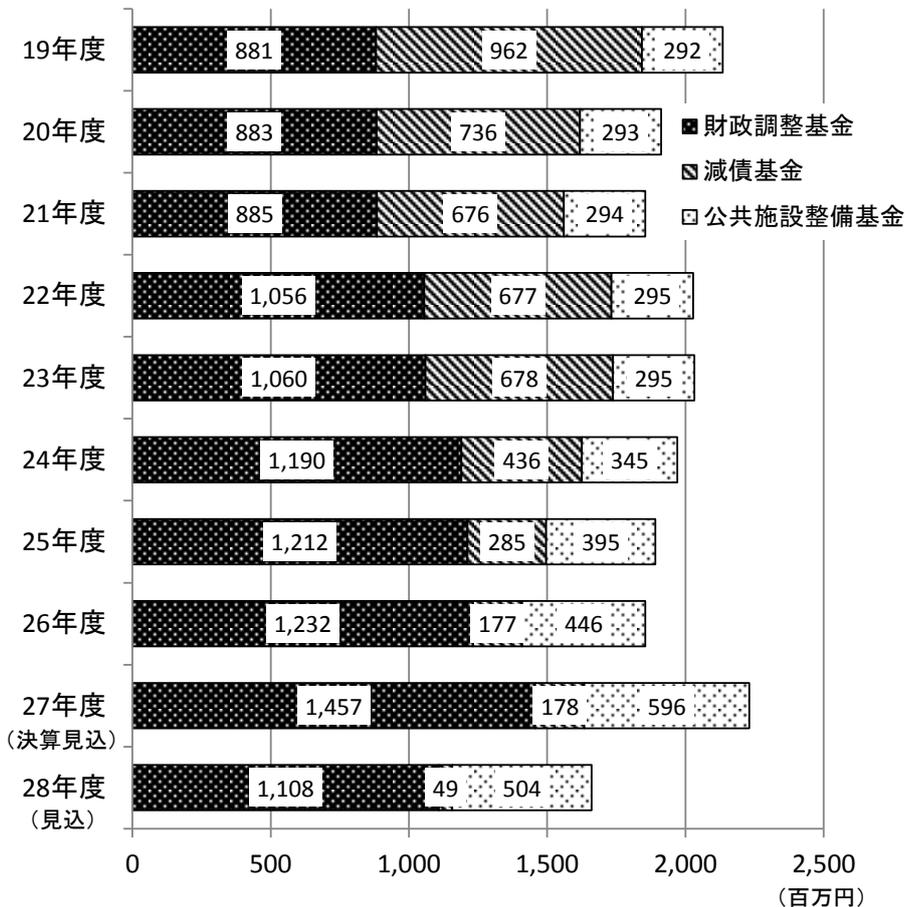
7. 普通交付税と臨時財政対策債の推移



【普通交付税とは】

町の行政運営に必要な経費を一定の方法により算出した額（基準財政需要額）から、町に入る税収などをもとに計算した額（基準財政収入額）を差し引いた額で、国から交付されるものです。

8. 基金の推移



【公共施設整備基金とは】

将来の公共施設建設や財産維持のための資金として積み立てる基金です。

【減債基金とは】

地方債の償還に充てたり、借入の信用の維持のために積み立てる基金です。

【財政調整基金とは】

将来の予期しない財源不足に対応するため、町財政の余裕のある年度に積み立てる基金です。

これらの他に、地域福祉基金や井堰管理基金など特定目的に使う基金は平成27年度末一般会計で約674百万円（見込）です。

9. 地方債と基金の状況

(単位：千円)

区	分	平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高見込額	平成28年度増減見込み		平成28年度末 現在高見込額
				当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
地方債	一般会計	10,167,127	10,632,118	1,092,300	945,194	10,779,224
	流域関連公共下水道事業会計	10,589,868	10,193,122	355,400	801,296	9,747,226
	水道事業会計	1,541,532	1,419,010	0	126,697	1,292,313
	合 計	22,298,527	22,244,250	1,447,700	1,873,187	21,818,763

区	分	平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高見込額	平成28年度増減見込み		平成28年度末 現在高見込額
				当該年度中 積立見込額	当該年度中 取り崩し見込額	
基金	一般会計	2,525,881	2,904,550	100,697	678,943	2,326,304
	国民健康保険特別会計	3,000	3,000	0	0	3,000
	介護保険特別会計	71,779	101,812	51	20,000	81,863
	流域関連公共下水道事業会計	10,000	140,000	0	140,000	0
	水道事業会計	897,000	777,000	0	210,000	567,000
	合 計	3,507,660	3,926,362	100,748	1,048,943	2,978,167

『第5次粕屋町総合計画』『粕屋町歳入歳出予算書』は粕屋町役場1階「町政情報コーナー」及び粕屋フォーラム1階図書館「郷土・行政資料コーナー」で閲覧できますので、詳しくはそちらをご覧ください。

平成28年度 わかりやすい予算書（予算概要書）

編集・発行	粕屋町 経営政策課 〒811-2392 糟屋郡粕屋町駕与丁一丁目1番1号 TEL 092-938-0175（直通） FAX 092-938-3150 http://www.town.kasuya.fukuoka.jp/
発行年月	平成28年4月

